

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 宮内 秀章

副会長 田中 英子

幹事 寺内 忠正

会計 常世 田祐一

2019-2020年度 RI会長テーマ

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc/>

第3077号(2020年2月19日発行)

今週のプログラム

「地区大会に参加して」 高瀬 幸雄会員

前回例会報告(2月12日)

点鐘: 宮内 秀章会長

ロータリーソング: 我等の生業

四つのテスト唱和

ビジターなし

会長挨拶



皆さん、こんにちは。先日の地区大会へは多数のご出席を賜りありがとうございます。私と寺内幹事は前日に会場入りし、諸岡ガバナー、北清治RI会長代理の挨拶から始まり、晚餐会に出席してまいりました。そして

2日目は千葉大学の山田賢氏による「千葉から考えるグローバルとローカル - 現代世界の中の地方創生」と題しまして記念講演が行われ有意義な時間を過ごして参りました。

また、この度当クラブは、100%ロータリー財団寄付クラブ、ロータリー米山記念奨学会功労クラブを受賞致しました。会員皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。詳しくは、後日卓話にて報告をお願いしたいと思いますので宜しくお願い致します。

さて、本日は私の趣味の一つであります御朱印についてお話しをしたいと思います。

この御朱印とは、神社やお寺において参拝者に向けて押印される印章、印影の事です。そのページには参拝日、寺社名、御本尊名が達筆な字で墨書きしていただけます。もともとは寺社へ写経を納めた際の受付印だったそうですが、今では若い方から外国の方まで参拝した証として非常に人気を集めております。

私が御朱印を集め始めたのは、父が他界してから坂東三十三観音の巡拝を行ったのがきっかけとなりました。今では何処か出かける度に御朱印帖を持参し、参拝と同時に一つの思い出として御朱印を頂いてきております。この御朱印集めの良いところは沢山あります。あるお寺では住職直々に押印を賜り、本堂に案内され色々素敵なお話を伺った時もありました。また、時間を置き朱印帖を開けば、書かれた日付から更に写真とは違った旅の思い出を回想することも出来ます。身近では、猿田会員の神社でも御朱印を頂けますので、是非皆さんも機会がありましたら集めてみてはいかがでしょうか。

幹事報告

【週報拜受】館山RC

1. 青少年の短期交換プログラムに関するアンケートご協力をお願い_RIJYEMより
…ガバナー事務所
2. ロータリーの手帳お買い上げのお願い
…一般社団法人ロータリーの友事務所
3. 2020年国際ロータリー年次大会(ホノルル大会)参加旅行募集案内
…東日観光(株)
4. 学位授与式のご案内…千葉科学大学



第2790地区
ガバナー 諸岡 靖彦 (成田RC)

広報・会報委員会
委員長 石毛 英俊 副委員長 山崎 芳樹
委員 大岩 將道

【例会変更】

千葉科学大学RAC 2月の例会

2月25日(火) 16:30

危機管理棟三階共同ゼミ室

会員の記念日

誕生日おめでとうございます。

木曾 功会員(2月11日)

ニコニコBOX

◇宮内会長・寺内幹事

地区大会ご参加ありがとうございました。

◇櫻井 公恵会員

2月6日弊社展示会を無事に開催することができました。お忙しい中お越しくくださった皆様ありがとうございました。

◇副島 賢治会員

本日の会報にチラシを入れさせていただきましたが、2/21(金)に海浜幕張で「働き方改革に向けた生産性向上セミナー」を開催しますのでお時間がございましたらぜひお越しください！！

卓 話

「新入会員卓話」吉原 祐真会員



こんにちは！昨年12月に入会させて頂きました、株式会社大銚子取締役の吉原祐真です。私みたいな若輩者が、歴史と伝統あふれる銚子ロータリークラブに入会させていた

だき、身に余る光栄です。

また、本日は銚子市を代表する名だたる先輩方の貴重な時間を頂戴し、このような場を与えて下さり、本当にありがとうございます。最近是人前で話す機会が大変多く、どちらかといえば得意なほうですが、この銚子ロータリークラブの皆様の前で話す「今」が一番緊張しています。それでは自己紹介を中心に今後の抱負など話していきます。

私は平成4年8月9日に銚子市にあります、新生産婦人科で生まれました。兄が6つ上と4つ上にいまして、吉原家の男三人兄弟の末っ子として生まれました。当年の銚子の花火大会は8月2日が予定日でしたが、悪天候で中止となったそうです。そして振替日である8月9日に花火大会が決行され、私は花火が打ちあがっている時に2332グラムの未熟児で生まれました。大きくなれ大きくなれと、たくさんミルクや離乳食を食べて、物心つく頃には周りの子より「少し」大きくなってい

ました。余談ですが、未熟児の子は将来肥満になる可能性が非常に高いそうです。

小さい頃から通信簿には「明朗活発」と書かれていました。小学校低学年の頃は毎日毎日遊びに行きたくてしょうがなかったです。学校から帰ると両親は毎日仕事で家には居なかったため、夕方に家にいるかどうか電話がかかってくる事があったのですが、どうしても遊びに行きたく、私は考えたのが「家の電話のコードレスの子機を持って出かければ電話が来ても大丈夫」という純粋な心で夜まで遊んでしまい、帰ると怒られ、家の蔵に閉じ込められたのが幼少期の強い思い出です。

それから勉強よりは運動を一生懸命やっていた気がします。少年野球、ミニバスケット、陸上、など多くの部活に所属やクラブに所属していましたが、一番頑張っていたのが剣道でした。週に5回欠かさずに稽古していました。

剣道を始めたきっかけですが、兄二人がもう剣道をやっていたということもありますが、私の家系は剣道一家で、私のひいおじいちゃん吉原隆治が銚子市剣道連盟の初代会長で吉原家は代々、みんな剣道をしています。唯一やらなかったのは私の父だけらしく、おじいちゃんの遺言に孫には剣道をやらせるようにと本当かどうかわかりませんが、書かれていたそうです。

中学校は銚子四中に進み、中学校では毎日部活と塾の繰り返して勉強と部活の記憶がほとんどです。もちろん友人と遊んだりもしました。

私が銚子に帰ってきてきて中学の友人と話したり、銚子に帰ってきて思うことは中学の同級生、また同じ世代がほとんど帰ってきていないこと。こっちに帰ってきてても近隣市に住んでいます。

ほとんどが銚子に帰りたくても帰らないこと、実家の商売を継ぎたくても継げないこと親の面倒を見たくても見れない事、まだまだ話せば私たちの世代の悩みは尽きませんし、話がぶれそうなので深くは話しませんが、私はそんな中、地元であるふるさと銚子に帰ってこれて普通に仕事して家族と過ごしているのは恵まれていて、幸せ者だと思っております。

それから高校は剣道で日本一を目指すために、東海大学付属浦安高等学校へ進学しました。実家から通うには、銚子駅を始発で出て朝稽古には間に合わないの、親元を離れての寮で生活をしていました。食事は食堂で出ましたが、洗濯や体操服のゼッケン縫いなど自分でできることは全て自分でやりました。

14歳から16歳までの三年間で、同じ目標を持った仲間とまずい同じ釜の飯を食べ、努力した日々はかけがえのない時間で、多くのことを学ばせて頂きました。目標の全国制覇とはなりませんでしたが、全国大会ベスト8という結果を残せた

のは、私の青春です。そんな中、何よりも勉強になったのは上下関係です。部活もですが、寮生活は色々な部活の人がいました。特に柔道部はベイカー芋秋やウルフアロンを輩出するほどの強豪校で先輩たちが怖くてしかたがありませんでした。たった一年、人によっては数か月早く生まれただけで、こんなにも偉いのかたった一年遅く生まれただけで、こんなにも理不尽なのかと内容はロータリークラブにふさわしくない内容なので割愛しますが、世の中は自分より年上の方を中心に回っていると社会で必要な縦社会を先輩方の鉄拳制裁のおかげで学ばせていただきました。

大学は何個か選択がありましたが、その時は教員になって剣道を教えたいと思っていたので、教員になりやすい大学がいいと思いそのまま東海大学の体育学部へ進学しました。体育会剣道部に所属していました。

大学の話をすると長くなりますので、私がなぜ教員にならずに、地元の銚子市に帰ってきたかという話をさせていただきます。

二点ほど理由がありまして、一点目は私が母校の高校へ教育実習に行ったときの話です。担当のクラスが、たまたま高校三年生でした。そのクラスの一人の生徒から「吉原先生、おれ就職しようと考えていますが、どうすればいいかな？」と相談されました。

私の母校は、ほぼ100%進学する学校で、就職の相談なんて考えてもいませんでした。社会経験もしたことない私が、中高生という一番大切な時期の子供たちに何を教えることができるだろうか？本当に教員になるのであれば、社会に出て、自分で学んで、感じてからなるべきだと思い、一度社会に出ようと決めました。

二点目は、私の父の話になりますが、私の父は朝早く仕事に行き、夜は毎日いなかったため小さい頃から、あまり家で会ったことはありませんでした。小学校の時に久しぶりに会ったのが運動会でした。保護者として応援に来ていたわけではなく、PTAの役員として来ていまして、閉会式の万歳三唱をしている姿が、久しぶりに会った父親でした。それくらい会う機会や話す機会がなかったということです。

それから高校、大学と実家を離れていたのも、ほとんど会話などコミュニケーションをとったことがありませんでした。そんな父が大学3年の後半になると急に電話をくれたり、私を食事に誘うようになりました。何回か電話をしたり、食事に行ったり、すると毎回「ぼそぼそっ」と言うのです。

「銚子は本当にいいところだよな～住みやすいな～」

「あそこのうちの土地は祐真が「もし」帰ってきたらあげないとな～」

「親戚がやっている保険屋、祐真が継いでくれればいいな～」

「使わなくなった車が出たから、祐真が帰ってきたらあげるけど、使うか？」

どんどん銚子に帰りたくなるような話ばかりして私もいつの間にか「銚子に帰ろうかな」と考えるようになりました。

今思えば、その時に確認をすればよかったのですが、後に、兄二人に話を聞くと、まったく同じ手口、話術で銚子に帰ることを決意したようです。この話だけで私が銚子に帰ってきたというと、なんて芯のない奴だと思ってしまうかもしれませんが、この後に真剣に何回も家族会議をした結果、銚子に帰る決意をしました。今では、銚子に帰ってきたことを後悔していませんので、父に感謝していますし、私が銚子へ帰ってきて約5年が経ちますが、本当に多くの方々のおかげで充実した毎日を過ごせています。

銚子ロータリークラブでは、最初に金島さんに声かけて頂き、見学させてもらったのがきっかけでした。ありがとうございました。宮内会長には公私ともというより、日夜大変お世話になっておりますし、この銚子ロータリークラブには縁戚になる方が三名いまして、宮内清次さん、高橋S A A、信太さんです。また、私のカウンセラーを下さっている、宮内龍雄さんは私の母の同級生でして、他にも、会員になる前から多くの皆様にお世話になっていています。表現が正しいかわかりませんが、入会して数か月、私にとって本当に親しみやすく、会を楽しませて頂いています。

銚子ロータリークラブでも、他の場でも、私が銚子に帰ってきてからの5年間は本当に多くの方々にお世話になっていています。どのような形になるかはわかりませんが、その感謝の気持ちを恩返しをしていきたいです。恩返しをするためには、まず私が成長しなければなりません。

今年の4月から大学院に通います。仕事などに影響が出ないような講義時間、内容になっておりますが、せっかく行きますので、自分にとって有意義な、そして為となる時間とし自己の成長につながるように勉強していきたいと思っております。また、このような環境を与えて下さった方々に感謝の気持ちを忘れないことが知識だけではなく、心の成長にもつながるのではないかと思います。

先ほど、どのような形になるかわからない恩返しと言いましたが、知識も心も成長することによって、いい形になるのではないかと信じて学びたいと思っております。

また、その成長の一つにロータリアンとしての活動、奉仕の心があると思っております。

私は、銚子ロータリークラブの会員としての目標が2つあります。

一つは出席が 100%超えるように例会や行事にしっかり参加すること。そして、少しでも会の為になるよう一生懸命活動すること。

二つ目は昨年行われました、クリスマス家族例会に一人で参加しまして、周りを見てちょっと寂しい気持ちになりました。来年のクリスマス家族例会には奥さんと二人で参加することが目標です。若輩者ではございますが、会員として精一杯活動としてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

以上で、私の新入会委員卓話を終了いたします。ありがとうございました。

地区大会クラブ表彰



100%ロータリー財団
寄付クラブ

【出席報告】

会員総数 41名 出席計算 35名

出席 24名 欠席 11名

出席率 68.57%

欠席者：木曾君・村田君・永澤君・大里君
佐藤君・島田君・須永君・高橋宏資君
鈴木君・富永君・高橋宏明君

【M U】

2/15.16 RYLA セミナー 松本君

2/18 銚子東RC 金島君・宮内(清)君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥12,000	計	¥428,010
スモールコイン	¥2,400	計	¥31,821
米山BOX	¥—	計	¥32,155
希望の風	¥23,000	計	¥195,000

次週 2月26日のプログラム
「故加瀬貞治元会員を偲んで」
宮内 清次会員

お弁当：入船(幕の内)

吉原祐真会員歓迎会 12日(水)18時30分～「常陸」



宮内会長挨拶 乾杯：猿田パスト会長 吉原新会員挨拶

